



# みどりが丘小だより

## 6月号

令和8年5月21日発行  
小川町立みどりが丘小学校

### 「顔晴れ(がんばれ)」

校長 船田真由美

私は、「顔晴れ(がんばれ)」という言葉が大好きです。ただ歯を食いしばるだけではなく、顔を上げて、前を向いて、晴れやかに挑戦する。そんな意味が込められているように感じるからです。

新年度がスタートして2か月。子供たちも、新しい学年・新しい環境の中で、一步一步、歩みを進めています。その一方で、少しずつ疲れが出たり、思うようにいかないことに出合ったりする時期でもあるかと思います。そんなとき、私たち大人は子供たちに、どんな言葉を届けているでしょうか。

「がんばれ」と言っただけではいけない…そんな言葉を耳にすることがあります。確かに、心が疲れているとき、無理をしているとき、その一言が重く感じられることもあります。だからこそ、私たち大人は言葉を選びながら、子供たちの心の扉をそっとノックしているのだと思います。

本校の保護者の皆様は、日々、子供たちの姿にしっかりと向き合い、支えてくださっています。でも、時には、「どう声をかけるか」に悩む場面もあるのではないのでしょうか。実は私も、高校生活最後の年を迎えた息子を育てる一人の親として、同じように悩むことがあります。そんなふうに我が子への言葉がけに迷ったとき、私は、時々ふと考えることがあります。【**んって、いつ頑張るのだろうか。**】

「またか」と笑われてしまうかもしれませんが、どうしてもやっぱりスポーツの話になってしまいます。私のGWは、関東大会出場をかけた高校バスケットボールの応援でした。あと1勝で関東大会出場が決定するという試合は、特に興奮しました。最後の最後まで走り抜き、延長戦の末、1ゴール差での惜敗。試合終了の瞬間、選手たちはその場に崩れ落ち、声をあげて泣いていました。私はその姿に、胸が熱くなりました。

不思議です。**どんなに素晴らしいフロの試合を見ても、なかなか涙は出ないのに、高校生の試合では、どうして心が揺さぶられるのでしょうか。それはきっと、がむしゃらに一生懸命に打ち込んでいる姿があるからだ**と思います。うまくいったかどうかではなく、結果がどうであったかでもなく、その瞬間に自分のすべてを出し切ろうとする姿。そこに、人は心を動かされるのだと感じました。

**小学校は、結果を競う場所ではありません。しかし、一生懸命に取り組むこと、踏ん張ること、やりきることを経験する場所です。**思い通りにいかないこと。できなくて悔しい思いをすること。それでももう一度やってみること。そうした経験が、子供たちの中に少しずつ積み重なっていきます。

次期学習指導要領の論点整理(2030年の実施に向けて国が進めている、これからの新しい教育の方向性についての議論)を見ると、「**子供たちが自らの人生を舵取りできる力**」を育てることが示されています。その力は、楽しいことだけを選択する中では育ちにくいものです。

そのためにも…子供の気持ちに寄り添いながら、時には「がんばれっ!!」と背中を押すこと。その積み重ねが、子供たちの未来につながっていくのだと思います。

6月。少し立ち止まりたくなる季節かもしれません。そんな時こそもう一步。うまくいかなくてもいい。転んでもいい。でも、自分なりに向き合い、やりきった経験は、必ず力になります。

**当たり前なことを当たり前続ける「みどりが丘フライド」…それも立派な「顔晴れ」です。顔を上げて、前を向いて、晴れやかな気持ちで挑戦する。そんな姿を、学校、ご家庭、そして地域の皆様と共に支えていけたらと思います。それが「顔晴れ(がんばれ)」です。**



## 6月の生活目標

# 室内の過ごし方を考えてみよう



# 緑人(みどりんちゅ)

— みどりが丘を大切に思う人 —

毎朝、自転車で学区をまわり子供を見守ると、み小のすべてを知り尽くす年担任。今月は、そんな『熱い』二人に、【み小の子供たちのよさ】と【子供と向き合う時に大切にしていること】を聞いてみました。

- ・み小の子供たちのよさは「ありがとう」や「ごめんね」を素直に言えることです。
- ・私が大切にしていることは、自分が小学生だった頃のことを思い出しながら、子供たちの気持ちを理解しようとする事です。
- ・み小の子供たちのよさは、何といっても「元気に外で体を動かす児童が多いこと」です。
- ・私が大切にしていることは、「みんなちがって、みんないい」です。子供たち一人一人の違いを認め、その子らしさを大切にしていきたいと考えています。

## みどりが丘写真館



【1年生:はじめての給食】



【2年生:正しい道路の歩き方】



【3年生:初めての習字】



【4年生:お別れ会】



【5年生:正しい自転車の乗り方】



【6年生:1年生へプレゼント】

### 【登校中の熱中症対策について】

暑い夏を迎えるにあたり、登下校時にクールスカーフや日傘の有効活用を推奨します。また、引き続き、水分補給等で「暑さから身を守ること」につきましても、お子様にお声がけください。

### 【防犯ブザーについて】

護身のため、防犯ブザーをランドセル等に付けて登校させてください。いざという時にしっかり使えるよう、ご家庭でも動作確認をしていただき、電池交換等の対応をお願いします。なお、未所持の場合は、ご準備いただけると幸いです。

### 【小川町議会だより5月号について】

小川町議会だより5月号に、みどりが丘小学校が紹介されています。表紙は1年生です。また、誌面の二次元コードを読み取ると、3月に卒業した小川中学校1年生の様子も見るができます。ぜひご覧ください。

### 【放課後の忘れ物対応について】

もしも学校に忘れ物をしてしまったら…。思い切って「あきらめる」という選択をしてください。「忘れちゃった。どうしよう。」その時こそ、自立への「Chance」です。

☆宿題プリント(ドリル)を忘れてしまったら…

「宿題ができない…」で終わらせない腕の見せ所です。自学ノートに漢字を練習したり、読書をたっぷり楽しんだり。代替りの学びを自分で創り出す力は与えられた課題をこなす以上に価値があります。

☆水筒を忘れてしまったら…

「次はどう防ぐか」「明日の朝、どう動くか」を考えるチャンス。「水道の水を飲む」というのも立派な経験です。

失敗を自分の力でリカバーしようとする経験の積み重ねこそが予測不能な社会を臨機応変に生き抜く「たくましさ」を育てます。

「忘れちゃった。どうしよう。」…知恵で乗り越え、自立への糧にしてほしいと思います。